

ULTRA  PLUS

液晶ディスプレイ

PTFGLB-25W

PTFGLB-27W

OSD 操作マニュアル

本書をお読みいただく前に

本書には液晶ディスプレイの設定に必要な操作方法が記載されています。
本書をお読みいただく前に、製品に同梱されているユーザーズガイドに従って、
液晶ディスプレイを設置してください。

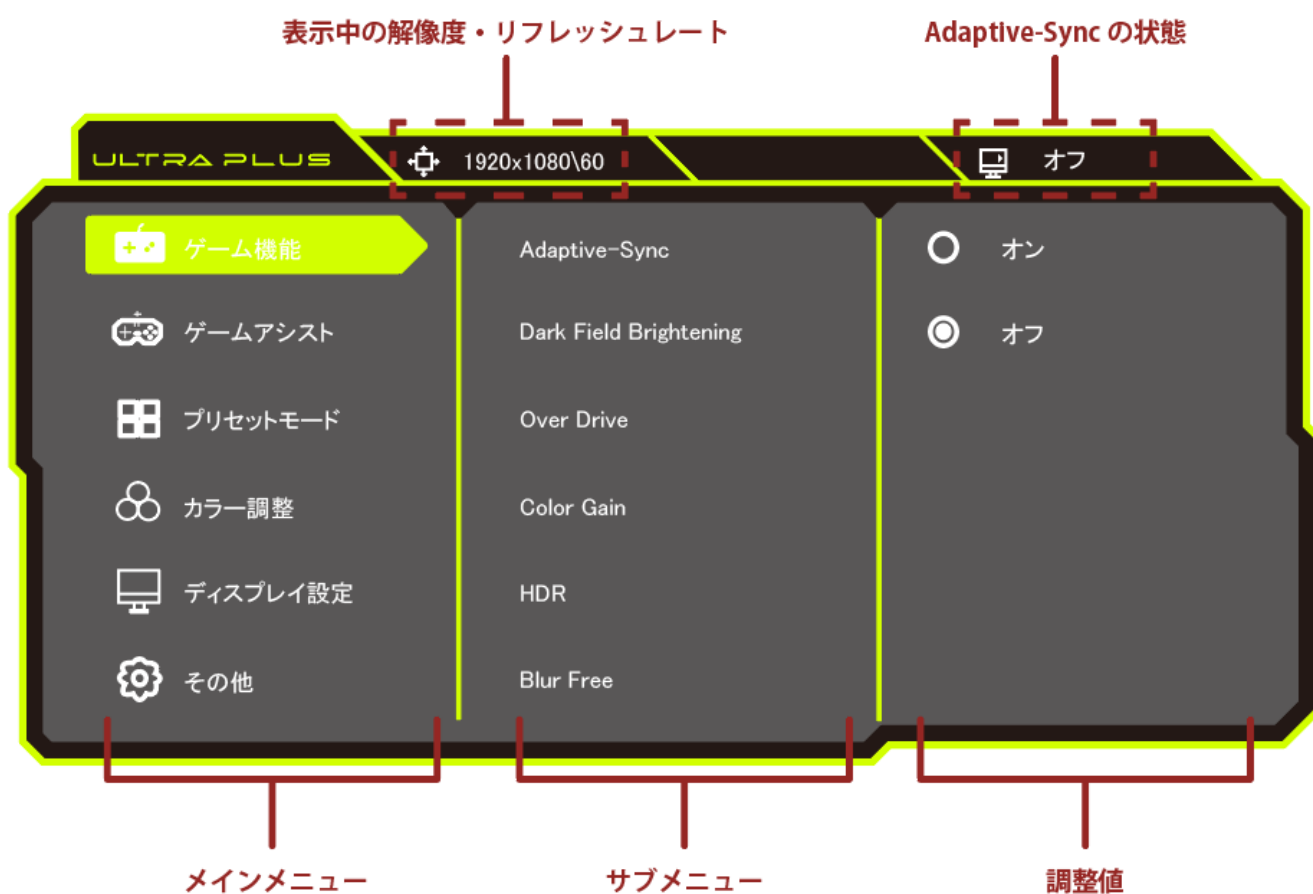
目次

目次.....	1
1. OSDの概要と基本操作.....	2
OSDメニューの概要.....	2
各ボタンの機能.....	3
基本的な操作方法.....	4
調整値の変更方法.....	6
2. 設定項目.....	7
ゲーム機能.....	7
ゲームアシスト.....	8
プリセットモード.....	9
カラー調整.....	10
ディスプレイ設定.....	11
その他.....	12
3. 便利なダイレクトキー機能.....	13
4. 用語集.....	14

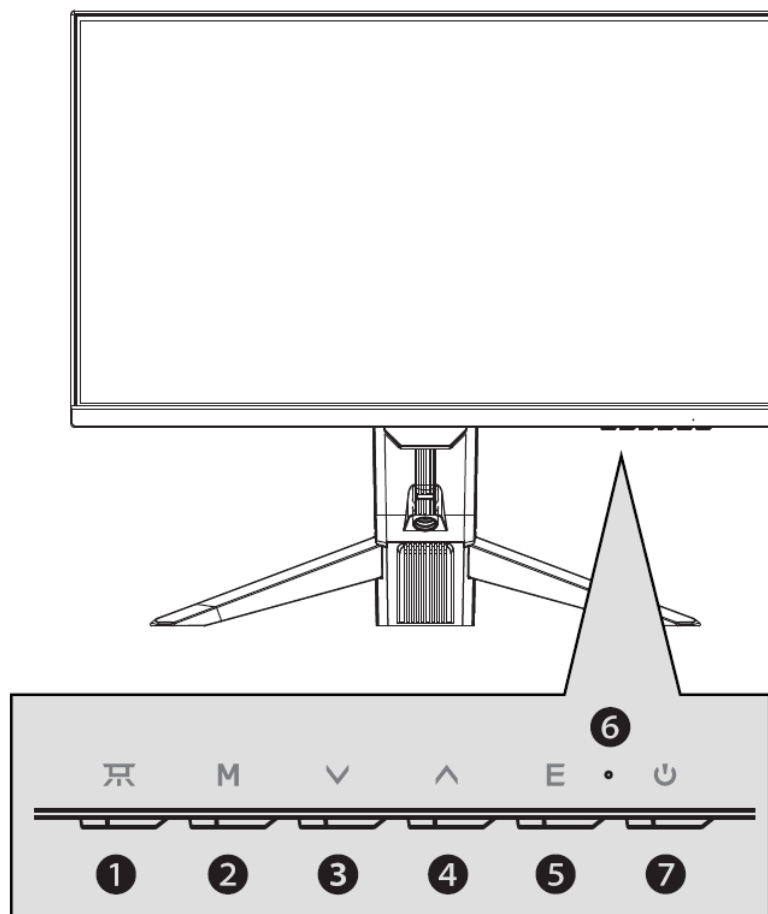
1. OSDの概要と基本操作

OSDメニューの概要

OSDメニューでは液晶ディスプレイの画面表示を細かく調整することができます。
OSDメニューを起動すると、設定可能な項目が一覧で表示されます。
選択中の項目は白色でハイライト表示されます。



各ボタンの機能



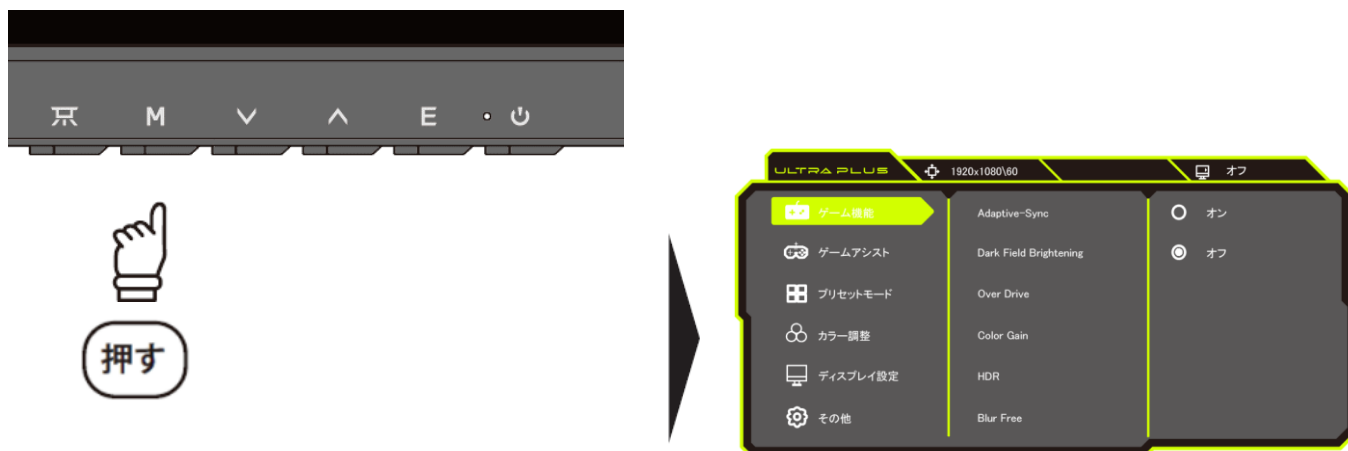
ボタン操作

ボタンは OSD メニュー操作の他、利用頻度の高い機能のショートカット（ダイレクトキー）として機能します。詳細は「[3. 便利なダイレクトキー機能](#)」をご覧ください。

①	ボタン	・ プロジェクションロゴのオン／オフ
②	ボタン	・ 決定（設定値の変更を確定）／実行 ・ OSD メニューの起動
③	ボタン	・ 下移動（OSD メニュー表示時）
④	ボタン	・ 上移動（OSD メニュー表示時）
⑤	ボタン	・ キャンセル（OSD メニュー表示時）
⑥	電源ランプ	・ 電源入：点灯 ・ スリープ：点滅 ・ 電源切：消灯
⑦	ボタン	・ 電源のオン／オフ

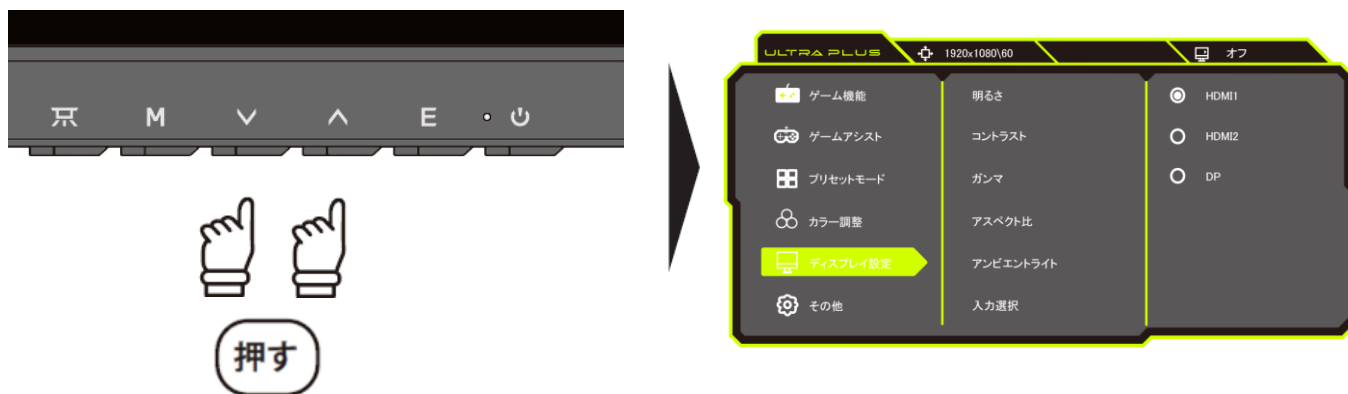
基本的な操作方法

- ① M ボタンを押すと、画面に OSD メニューが表示されます。

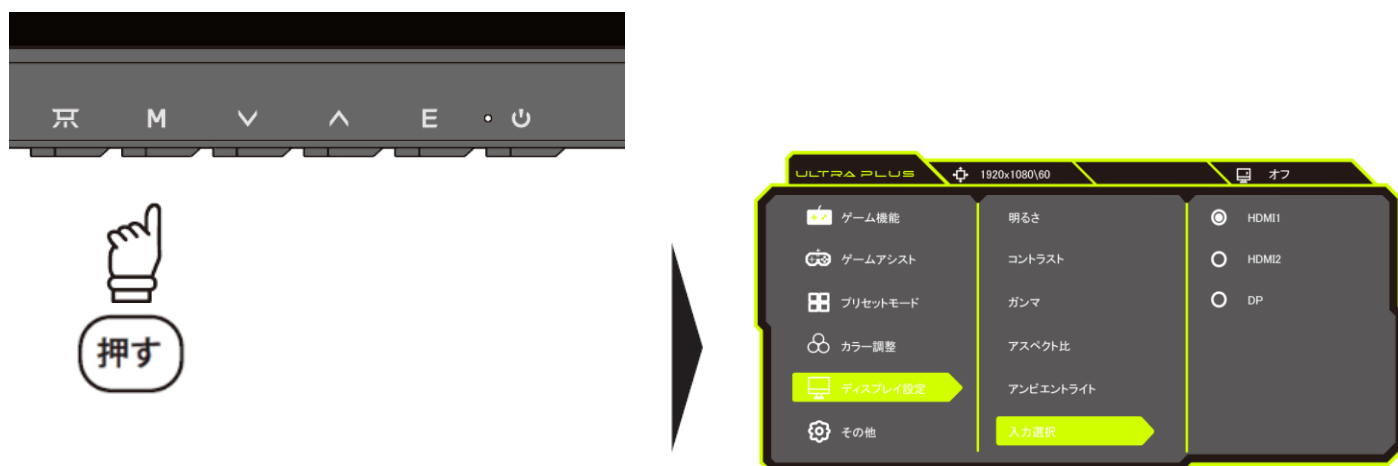


- ② ∇ / \wedge ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。

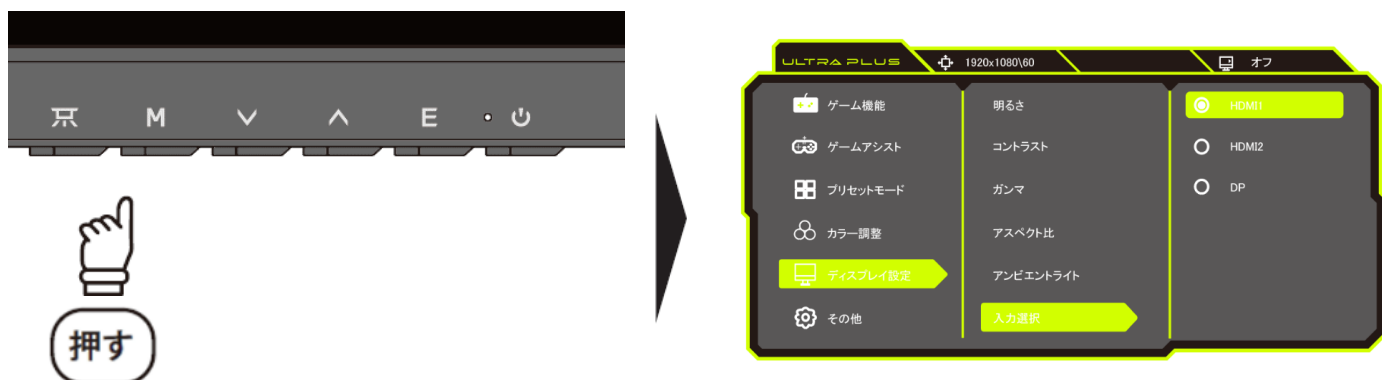
- ※ 選択中の項目は黄緑色でハイライト表示されます。
- ※ 選択・設定できない項目はグレーの文字色になります。



- ③ **M** ボタンを押してサブメニューへ移動します。



- ④ **▽**/**△** ボタンを操作して、調整したい項目まで移動します。
⑤ **M** ボタンを押して調整値メニューへ移動し、任意の値へ変更します。

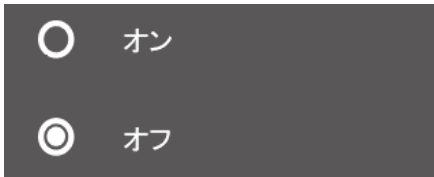


※ 機能により値変更の操作が異なります。詳しくは「[調整値の変更方法](#)」をご覧ください。

- ⑥ 変更が完了したら **E** ボタンを 2 回押して、OSD メニューを終了します。

調整値の変更方法

■ オン／オフまたは複数選択肢の変更方法



- ① **▽▲** ボタンを操作して、任意の値へ移動します。
- ② **M** ボタンを押すと、値の変更が確定されます。

■ スライダーの変更方法



- ① **▽▲** ボタンを操作すると、値が増減します。ボタンを押し続けると素早く変更することができます。
- ② **M** ボタンを押すと、値の変更が確定されます。

2. 設定項目

ゲーム機能

項目名	説明	設定値
Adaptive-Sync	ゲームプレイ時の同期ズレによる画像の乱れ（ティアリング）やカクツキ（スタッタリング）の発生を低減できます。 ¹	オン オフ
Dark Field Brightening	影などの暗い部分の視認性を向上させます。	オン オフ
Over Drive	応答速度を引き上げ、残像を軽減させます。	レベル 1 レベル 2 オフ
Color Gain	色域を引き上げます。	レベル 1 レベル 2 オフ
HDR	明るさの範囲を拡張してより自然な表現を可能にする機能です。 ^{2 3}	オン オフ
Blur Free	フレームとフレームの間に黒挿入を行い残像をカットする機能です。 ⁴	オン オフ

¹ オンに設定すると、[HDR]はオフになります。

² オンに設定すると、[Adaptive-Sync]はオフになります。また、[Dark Field Brightening]、[Over Drive]、[Color Gain]、[プリセットモード]、[カラー調整]、[コントラスト]、[ガンマ]、[DCR]は設定できません。

³ 映像出力機器の HDR を有効にする必要があります。

⁴ リフレッシュレートが 120Hz 以上の場合に設定可能です。

ゲームアシスト

項目名	説明	設定値
クロスヘア	画面中央に照準（クロスヘア）を表示します。 表示後はボタンを操作して切り替えできます。	     
タイマー	画面左上にタイマーを表示します。	90分 60分 50分 40分 30分 オフ

プリセットモード

ご使用の用途へ適した画面設定へ切り替えできます。

項目名	説明	設定値
通常	デフォルトの状態です。	
映画	映画などの動画鑑賞に適したプリセットです。 ⁵	
Blue Light Reducer	ブルーライトを軽減するプリセットです。 ⁶	レベル 1 レベル 2 レベル 3 オフ
FPS	FPS やバトルロイヤルなどのゲームジャンルに適したプリセットです。 ⁷	レベル 1 レベル 2 レベル 3 オフ
RTS	RTS や MOBA などのゲームジャンルに適したプリセットです。 ⁸	レベル 1 レベル 2 レベル 3 オフ

⁵ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]は設定できません。

⁶ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]は設定できません。

⁷ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]、[Dark Field Brightening]は設定できません。

⁸ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]、[Color Gain]は設定できません。

カラー調整

項目名	説明	設定値
暖色	画面全体を温色系の色味にします。	
冷色	画面全体を寒色系の色味にします。	
DCI-P3	DCI-P3 色空間に適した色味にします。 ⁹	
ユーザー設定	赤・緑・青の色味を個別に変更できます。 ¹⁰	赤：0 - 100 緑：0 - 100 青：0 - 100

⁹ オンに設定すると、[ガンマ]は設定できません。

¹⁰ オンに設定すると、[ガンマ]は設定できません。

ディスプレイ設定

項目名	説明	設定値
明るさ	画面全体の明るさを調整できます。	0 ~ 100
コントラスト	画面全体のコントラストを調整できます。	0 ~ 100
ガンマ	ガンマ値を変更できます。	ガンマ 1 ガンマ 2
アスペクト比	画面の解像度に関わらず、アスペクト比（縦横比）を固定したまま拡大表示できます。	Auto 16:9 4:3
アンビエント ライト	本体背面の光り方を選択できます。	赤色 青色 ブレス レインボー マーキー OFF
入力選択	画面に表示する映像信号を選択できます。	HDMI1 HDMI2 DP

その他

アナログ入力信号の画像調整や拡張機能の設定を行うメニューです。

項目名	説明	設定値
言語	OSD メニューの表示言語を変更できます。	中国語（繁体中文） ロシア語 韓国語 日本語 ポルトガル語 ベトナム語 中国語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語
自動電源オフ	モニターがスリープ状態になった後、自動で電源をオフにする機能です。	オン オフ
リセット	OSD メニューの設定を工場出荷状態に戻します。	オン オフ
音量	モニターへ音声出力機器を接続した際の音量を調整できます。	0 ~ 100
DCR	映像の色合いに応じて、画面の輝度が自動調整されます。 ¹¹	オン オフ
Info	現在表示している映像出力、解像度、リフレッシュレートが表示されます。	

¹¹ オンに設定すると、[明るさ]、[コントラスト]、[Dark Field Brightening]は設定できません。

3. 便利なダイレクトキー機能

いくつかの設定は、OSDメニューを表示していない状態でも変更することが可能です。

■ ダイレクトキー操作の一覧

ボタン	遷移先メニュー
▼ ボタン	プリセットモードの切り替え
E ボタン	入力選択

4. 用語集

用語	説明
OSD	オンスクリーンディスプレイの略で、画面上に液晶ディスプレイの設定画面を表示する機能です。
コントラスト	画面の白：黒の輝度比率です。
DCR	Dynamic Contrast Ratio の略称です。 映像の色合いに応じて、画面の輝度およびコントラスト値が自動調整されます。 暗いシーンでは画面が暗く、明るいシーンでは画面が明るくなります。
オーバードライブ	中間色の応答速度を引き上げ、動画の残像を軽減する機能です。
ブルーライト	人間が見ることのできる可視光のうち、約 380nm～500nm の範囲がブルーライトと呼ばれる波長領域です。

PRINCETON 株式会社プリンストン

本社〒 101-0032 東京都千代田区岩本町 3-9-5 K.A.I. ビル3F

URL : <https://www.princeton.co.jp>

本機器の仕様および外観は、予告なく変更することがあります。

本書の内容は予告なく変更されることがあります。

本書の著作権は株式会社プリンストンにあります。

本書の一部または全部を無断で使用、複製、転載することをお断りします。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は各社の商標、および登録商標です。

本書では®™は明記しておりません。

本機器の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。

2021年10月 第二版

Copyright © 2021 Princeton Ltd.